

# お茶の時間



この夏の異常な暑さ、豪雨に見舞われ、各地で悲鳴があがった。台風15号に襲われた千葉県は、広い区域で停電になり、一週以上立ちどまり復旧の目処も付かないところが出ている。家屋被害も凄まじい。

令和になって5か月。10月には訳の分からないまま消費税があがる。軽減税率だ。カード払いでポイント還元だ。など。ごまかされてはいないの？他の国のスキャンダルに連日かまびすしい間は日昇り過ぎて。こんなことでホトにいいかしら？



「人はしあわせだから笑っているのではない。笑うからしあわせなのだ。」  
アラン (フランスの哲学者)

笑いを体験と捉えてガラガラ筋を動かそうと日本笑いの協会代表の高田さんはすすめていられる。笑いは自律神経を整え免疫力を高め、血糖値や血圧を下げる効果が期待できるそう。

笑顔には、笑顔が寄ってくるよ。



心に響く言葉



実の生るものは嬉しいと、姫りんごを植えたが、暑さ寒さも意に介さずぐんぐん育ち、今年も色よく育った。もうすぐ今年も梅も豊作。梅酒、梅干、梅ドレッシング作りにも忙しかつた。姫りんごは観賞用。



たかさご百合

数年前から植えた覚えのない百合が庭のあちこちで咲くようになった。台湾原産の帰化植物「高砂百合」も百合と和った。

種が増え、ともも繁殖力が強い。お向いの病院の敷地にたまたま咲いているのをみると、風に飛んで種子が運ばれてきたのかもしれない。

一〜二輪の時は良かったが、今では他の花を押しつぶすような勢いなので適当に取り除くことにしている。

## 生活を彩る花暦

## 歯のよもやま話 第四十二話

### 歯科の技術・工学

#### 歯冠色修復物

口の中の修復物について、今回は金属材料を選べばきわめて丈夫で、化学的な耐久性もあり、製作法も確立しており大変使いやすい材料です。ただひとつ色調が実際の歯の色とまったく違うことが大きな欠点です。前歯で直接見える所はもちろんのこと奥歯でもちらつと見えるのは気になるものです。

入歯の歯としては、江戸時代の日本では動物の歯、滑石などの鉱物が使われていましたし、欧米では十八世紀から十九世紀ころには人間の歯も使われていたようです。また高価なものとしては七宝なども使われていました。明治時代以降は陶歯、七十年ほど前からはプラスチックの歯も使われるようになりました。しかし入歯に組み込むにはせいぜいミリ単位の誤差でも十分ですが、歯の被せ物としては数十ミクロンの精密性が必要で、とても使い物になりませんでした。

はじめに歯冠色の修復物として登場したのは、見える所だけの部分に陶歯を削合した薄い陶歯片を組み込んだ金属冠で、陶歯前装冠と言います。プラスチックが使用できるようになると、金属冠の見える部分をくりぬき、ここにプラスチックを流し込んだレジン前装冠ができました。これは安価にできるため健康保険で使用することができました。プラスチックの欠点としては、強度が弱く摩耗すること、変色しやすいことなどがあります。また特殊な金属で裏打ちを作りそ

の表面に陶材を焼き付けた陶材焼付冠(メタルボンドクラウン)もあります。丈夫で変色もなく良いものですが、製作が複雑なことから材料費がかかるため大変に高価になってしまっているのが欠点です。また金属の裏打ちを使わない冠も有り、陶材の粉末を盛り上げて高温で焼いて作るのがポーセレンジャケット冠です。これも製作には高度な技術が必要で大変高価になってしまっています。プラスチックを盛り上げて作るレジンジャケット冠もあり、安価で保険採用されていますが壊れやすく変色も大きいのでお勧めできません。ここまですべて五年ほど前の状態。

近年の材料と製作技術の進歩は恐るべきものがあり、歯冠色修復物も例外ではありません。口腔内で写真撮影しその上で制作物を作ることさえできます。コンピュータを使用したCAD/CAM法も歯科に入ってきました。手作業で修復物を作らなくてもコンピュータがやってくれます。また材料もセラミック技術の発展により、より丈夫な、より歯冠色に近似した材料が開発されてきています。こうした材料のかたまりからコンピュータが削り出してしまいます。もちろん材料や製作法はいろいろあり、製作にかかる手間や費用も千差万別です。

まだまだこれさえあればなんでもできるといふ所までは到達していませんし、色のことさえ言わなければ歯冠色材料より金属材料の方が装着感、耐久性等優れている所が多いのが現実です。

今後どうなっていくのでしょうか。歯科材料や製作法を研究テーマのひとつにしてきた老人(本人はそうは思っていない)の感慨です。

子田晃一



# 創作漢字

地紙紙新報日版一面に、漢字者諸橋  
 轅次(新潟県三条市下田出身)の大  
 漢和辞典から毎日一文字選び紹介  
 しているコーナーがある。  
 楽しんで、時折離れて暮らす二人の息  
 子たち家族にメール送信している。

6月13日掲載の字「**心**」を送信すると  
 息子から創作漢字を紹介のメールが届いた。  
 受信した文字は

## 媾

タピオカ

○を使った字を知りたかったので、多少の  
 驚きもあり送信したのだが、タピオカ  
 の文字を見て唖然した。この文字は日本  
 の書道家の創作だったか。

新潟日報に掲載の「**心**」は、十一世紀に  
 中国で作られた「集韻」という辞書に  
 「**心**」の古文字として載っている。説明があ  
 る。と紹介されていた。

県立図書館で調べると、大漢和辞典巻  
 に、口部一画「**心**」か。  
 セイ 星と同じ、唐の則天武后の文字。  
 「集韻」星、唐武后作と掲載

ハロロロ 何度見ても書き直しおもしろい

タピオカの字も、カップの底に豆を表  
 示した○かあって、ストローも添えられ  
 ている。女偏にしたのは女性に大気  
 の飲みのだからか。

○と / か効いている。

創作漢字の形は、読者漢字の意味、解説  
 例文などを総合的に審査するそう。

創作漢字コンテスト(主催・産経新  
 聞社、立命館大学白川静記念東洋文字  
 文化研究部)も、すでに9回開催している。  
 最優秀漢字はもちろんだ、その作品の  
 エッセイ、ユーモアに感心するばかり。  
 コンテストを若い世代にも広げた結果  
 発想の豊かさに驚かされた。と主催者  
 審査委員の教養、品格が感じられる。

## 第9回 最優秀賞

**比自** 比音ヒ 訓 比較する、競争する

**息** 心音キ 訓 心を息にする

その他 気に入った創作漢字を少し  
 だけ紹介する。

**中** 訓 むしめかぬ

**無** 無音ハイ 訓 無限

**名** 名音メイ 訓 キラキラネーム

**足** 足音ソク 訓 意味サッカー

**齒** 齒音シ 訓 はぶらし

**歯** 歯音シ 訓 はぶらし

まだまだ知らぬ世間もありすぎて、  
 ホンヤリ生きているらしい。

創作漢字に魅了され、正しい漢字  
 七つ(しまし)。ユーモア、はい。

## いいなこの本



著者 矢部 太郎  
 発行 新潮社  
 2017年10月30日  
 価格 1000円+税

著者はお笑いコンビカラテカの、ホケ担当。  
 ほほ知らない芸人だったか、何かで知り、本屋  
 で手に取った。3か月前のこと。  
 ホワッとして良い感じ。気持ちホッ  
 した。  
 先に「大家さんと僕」と僕を購入。これも  
 読み「大家さんと僕」を読みたくなった。  
 矢部さんのお父様は絵本作家。この本で  
 作者の人柄に接したか、お笑いコンビの  
 芸は？、未だ知らない。

## 月のつぶやき

21日(土)から30日(月)までの10日間、秋の全国  
 交通安全運動が行われる。  
 秋は夕暮も早い。呉々も用心しましょう。  
 敬老の日、天皇、皇后両陛下が国民文化  
 祭開会式にご臨席。夜、信濃川沿いの  
 オクラホマホテルにお泊まりの両陛下も、対岸  
 から提灯奉迎する市民の様子をテレビで  
 観ていた。

灯といえど、22日(日)午後6時、新潟市やすら  
 ぎ堤で初めてスカイランタンフェスティバル  
 が開催される。打ち上げは午後8時頃  
 22日(日)、23日(月)の二日間、信濃川水上舞台も  
 催されるそう。  
 23日(月)夕方からライブ＆クラシックライブがある。  
 ティズニ味町塔の上のラパンセルで見た、スカ  
 イランタンのような風景に出会えるの長  
 らうか。  
 晴れるといいね。

## いぬもの みつけ!



徳五 茶壺 茶壺蓋



急須 湯呑 急須蓋



ふたを置くと こんが感じ。(本来の用途とは違った使い方)



急須ふた置きは 加茂のお茶屋 さんで購入。便利で可愛い。

鍋ふたの持ち手部分で 持ち立てられているものもあるが、どれでも  
 簡単に棄せられる ぶた置きが欲しくて、手元にある茶壺用の、ぶた  
 置きを使ってみた。便利だったか 大きいぶたを置くには不安定  
 なので、厚手の紙筒で手作りをした。空気穴をあけるのが大変  
 だった。使い勝手は良いもののおしゃれ感も無い。  
 ネットで探したか、それなりにあるか 茶壺のふたの蓋と合う。  
 茶壺を出かけた 燕三条地場産業振興センターで  
 小振りの五徳を見た途端、「これいいじゃない!」と、お  
 めいた。形、大きさ、色あい。気に入った。  
 こだわっていると 出合えるものだ、と嬉しくなり 即購入。  
 いいもの みつけて 超ご機嫌